This is 職業奉仕

旭区中学生職場体験支援事業

提案

平成13年　横浜旭RC中学校へ職場体験授業提案、行政（区役所）・中学校・RC３者モデル事業としてスタート

支援

13年、当初３年間モデル事業としてスタートの後毎年RC以外にも支援活動の輪を広げる。

自立

20年、区内中学校は独力で体験授業活動を継続可能と判断し、行政との合同支援を終了。

事業概要

日頃より青少年問題を憂うことから、平成13年横浜旭ロータリークラブより区内の中学校へ職場体験授業の必要性を提案、その後区内中学校校長会を経て、旭区役所とも協議の末、行政（区役所）・中学校・ロータリークラブの三者で、区内全中学校を対象にした、三ヶ年の「中学校職場体験モデル事業」として展開していったが、当初の旭クラブの予想を上回る規模となった為、横浜鶴峰ロータリークラブに協力をお願いし、区内２ロータリークラブ協同の支援体制を整え事業計画のスタートを切る事が出来た。

このモデル事業は、区内全13中学校で毎年４～５校で三年間行われ、生徒の参加数は少なくとも二七〇名を数え、毎年地区センター等で発表会を行い、生徒の好意的な感想が数多く発表された。その中で学校側や保護者の方から、実習先企業がロータリークラブの会員企業であるという事で、厚い信頼が寄せられた。

モデル事業終了の後、学校側の強い要望のもと、旭区とロータリークラブの支援は毎年続けられた。

その後回を経る毎に、中学校独自で地元企業の協力依頼も活発になり、各学校の事情も多様化した為、学校側の力量も付きロータリーとしての一定の役割は済んだと判断し、区役所との協議の結果、区とロータリークラブとしての支援を終了とした。但し、会員企業は今後も独自の判断で支援は続けられる。

学校側の意見

横浜市立本宿中学校長　高橋和男

平成13年度旭区中学校職業体験モデル校（４校）アンケート集約

1、実施の時期、曜日、回数等はどうでしたか。

・よいと思う。もう少しバラエティに富んでいてもよいと思う。

・妥当である。ただし、定期テストの直前だったので、希望する生徒が少なかった。

・長期休業中の実施が望ましい。

・適切であった。休日で部活の試合などもあったが、同じ事業所が別の日にも設定されていたので、曜日に選択の余地があり、よかった。

2、参加生徒の呼びかけは何学年で行いましたか。

全学年／２校　１・２年／２校

3、参加生徒の反応はどうでしたか。

（非常に好評２校・おおむね好評２校・ふつう・やや不評・不評・その他）その他を含めて、具体的な反応を自由にお書きください。

・自ら選択し、希望して行っただけに、とても楽しかったようである。いろいろな体験ができたというだけでなく、親や教員以外の大人の人とかのふれあいに感動していた。

・どこでも親切にされて、好評であった。

・同じチェーン店なのに、お店によって仕事の内容が異なっていたようだ。

・おおむね好評

・非常に好評であった。「また行きたい」との声もあった。

4、担当として困った点がありましたら自由にお書きください。

・希望する職（仕事内容）に偏りがあり、調整に苦労した。

5、受け入れてくれた事業所への要望・感想等がありましたら自由にお書きください。これからもいろいろな機会に、いろいろな形での受け入れをしていただけると本当の意味での職業体験、進路学習になると思う。

〈学級新聞より〉兵藤動物病院での生徒の感想

その職場に入った時、「私もいつかこんな所に立ってみたい」と思いました。働いている人たちが犬や猫のことを考えながら行動している姿は、とてもすばらしいと思いました。こんな体験ができる時がまたあったら、ぜひ参加したい。

〈学級新聞より〉農作業（相華園）での生徒の感想

芋畑の草刈りでしたが、農家の方の苦労を知りました。とても親切に応対してくれたと生徒は話していた。おみやげをもらったり、後日学校に「遅くなってすみません。」と、生徒を長く引き留めたのではないかと、気遣う事業所からの連絡もあり、熱意を感じた。

6、ロータリークラブへの意見・要望等がありましたら自由にお書きください。

・これからも、いろいろな企業の協力をよびかけていただければと思います。調整等ありがとうございます。

・事業所との窓口はとても助かります。

行政側の感想

ア、ある程度期待はしていたが、予想以上の好評ではっとしている。

イ、実社会の体験が出来ることが子どもにとっても印象深いことが確認できた。

ウ、子どもたちの感想から、こうした事業（体験）は多いにやるべきだと思った。

エ、実施校の職員には、突然の事業そのものについて若干あったようだが、事業そのものについては賛同している。できれば毎年出来るとよいと思っている。

オ、ロータリークラブのみなさん、各受け入れ事業所の皆さんのご苦労に感謝している。来年度以降の各校の総合的学習の時間でも、ぜひご協力をお願いしたい。

カ、区のまとめ役としては、学校とロータリークラブの窓口になって、計画から実施までの日程が短く、調整に苦労した。ロータリークラブの窓口の方には感謝している。

キ、同じ日の事業所に２校以上が重ならないよう努力をしたが、仕方がなく同一日に２校重なった場合も特にトラブルもなくほっとしている。

・（区役所へ）少しでも保護者の負担を軽くするための資金援助（保険等）は助かります。

7、来年度に向けて、改善したらよい点等ありましたら自由にお書きください。

・通年行えるとよいと思う。また、学年毎に適、不適もあるかと思うので、いろいろな形で募集していただけるとありがたい。

・二学期はいろいろな行事が重なってとても大変だった。計画当初は夏休みから体験できるはずなのに、実際には二学期からとなり、全体計画の遅れはとても困った。来年度はもう少し早めに準備し、夏休みを中心に体験できるとよいと思った。

・受け入れてもらえる事業所の数を増やしてもらえるとありがたい。

9、区のモデル事業そのものに対する意見・要望がありましたらお書きください。

・よい体験になりました。ありがとうございました。来年度からも全校に、経済的にも物理的にも、サポートする形で継続をお願いしたい。

・他校での取り組みの様子が知りたかった。・ロータリークラブとの関係もある福祉施設への体験活動も含めた事業を考え、旭区独自のものが策定できればと思う。

受入れ会員の感想

■カナエルＬＰガス集中監視センター　関口友宏

質疑応答の時間には、意外なほど活発な質問があり、特に女子の積極性が目立ちました。

男子はサーモカップルの実験に興味を持ち実際に自分で行って確認してました。

妙な話ですが、社員研修にない姿勢の良さを感じました。

当日はパソコンによる説明を予定していたのですが、ウィルスの被害を受けそれができず、どの程度理解できたのか知りたいところです。

今回は８名でしたが、物理的な条件を考えると６名位が適当と思われました。

今後の開催については、年一回程度、平日ならば受け入れ可能です。

■兵藤動物病院　兵藤哲夫

湯澤会長が力を入れて実現した職場体験の第一陣がみえました。若葉台西中学女生徒２人、東中学女生徒１人でした。いづれの生徒さんも自分で希望してきていましたので、いままでに訪れた職場訪問とか職場インタビューとかとは違う生徒でした。朝８時50分、スタッフの朝礼、ミーティグに始まり、犬や猫その他のペットの世話、食事、手伝い、掃除それは結構な労働です。昼休み１時間をとり午後３時まで働き、感想文を書いて帰宅という一日です。直接生徒との会話を通じ、家庭とか両親の様子がうかがえます。感想文の内容をみてこんなに勉強になったのなら又、新しい生徒さんをむかえてあげようという気になります。私が中学生の年齢になるには今の自分のとしから50年引かなければなりません。皆んなに世話になってここまできたのですから、おかえしするのはごく自然なことです。それができて、そしてその行為が心ちよく感じるということは幸せなことです。

る。

ク、各事業所では誠意をもって対応してくれ、感謝している。何かトラブル等あったらぜひお聞かせ願いたい。来年度以降に役立てたい。

ケ、雨天等による内容や実施の変更、出来るだけ少ないとありがたい。

生徒感想文より

●㈱カナエルにて／ＫＫさん

一日目、緊張しながら中に入るとリフォームの展示室があり、広々としていました。ソファーに案内されお茶をごちそうになりました。最初、ＬＰガスのボンベや家庭用の機械のことなど説明を聴いて、パイプにガスを流す実習をしました。二日目は、ガスの点検に回る作業です。十分ほど車に乗り実際のガスの点検を実習しました。メーターをみて記録の書き方を教えてもらい用紙に記入して家の方に渡します。突然、携帯電話が鳴り緊急ガスの点検に回る事になりました。仕事の忙しさや、ガスという、生活に欠かすことの出来ないものを扱う責任感を、痛感しました。三日目、風呂のリフォームの現場の作業に参加しました。全自動式の風呂釜に付け替える作業でした。外ではパイプの水漏れの修理をしました。短い時間で手際よく作業が進みその様子に感心しました。こうして、僕の職場体験は終りました。学校や家では出来ない貴重な体験ができ、ありがたかったと同時に働いている方は仕事に誇りを感じていると伺い、僕もそのような仕事につきたいと強く思いました。

●北沢建設㈱にて／ＡＯさん

最初に社内案内をしてもらいました。次に講習を受けて、仕事の進め方建物が出来るまでの話しを聞いて分かった事は、建物が出来るまでに人手や時間、苦労がものすごくかかる事がです。二日目には、現場見学に行きました。図面製作をして学んだことは現場では働きっぱなしで、休む暇もない所をみて、家に住めるのもこの人達のおかげだと感じました。三日目はレベルやトランシット測定方法を教えてもらいとても分りやすく、すぐ覚えられました。そこから学んだ事は、どんな地味な作業も家を建てるにはものすごく大事な事であると思いました。昼食後、木工製作をしました。僕は椅子を作りました。椅子をつくるのにも二時間かかりました。椅子でも二時間もかかるのに、家を建てるには相当な時間がかかると思いました。この三日間で学んだ事は仕事はとても大変で時間がかかる事を知って、自分の親も働く時にはこんな苦労をするんだと思いました。そして親が稼いだお金で野球、学校生活、普段の生活が出来る事に感謝したいと思います。この三日間を有意義に出来てとても良かったです。

●㈱アンドーにて／ＳＫさん

私が行った職場では、主に衣服を扱っていて、仕事の内容は衣服の整理、レジでした。日頃買う側の私が売る側に変わると、ただ単に挨拶することさえ出来なくて、お客さんが来店しても顔を下に向けてずっとモジモジしていました。笑顔で元気よく挨拶することは、簡単そうに見えますが、私がやった仕事の中で一番難しかったです。衣服の整理もたいへんでした。何度も何度も棚をきれいにしたって、見る人がグチャグチャにして帰っていきます。でもグチャグチャになるという事は衣服をたたんだ私が、お客さんから見て一目で全部が見渡せないような置き方、たたみ方をしているんだ、と思いどの置方が良いかといろいろ工夫してみたりもしました。お客さんへの対応が私の中で一番やりがいを感じた仕事でした。「～はどこにあるの？」と聞かれた時は本当に嬉しかったです。その物の所まで案内していき「ありがとう」と言われると自分は今この人の役に立ったんだな、と嬉しく思いました。これからはお店に行く時は出来るだけ棚をきれいにした状態で帰りたいと思います。この職業体験で足も手も痛くなっちゃいましたけど、それが「働くって事なんだあ…」と思いました。

●特別養護老人ホーム旭ホームにて／ＹＴさん

私は夏休み三日間を友達と特別養護老人ホーム旭ホームに行きました。小学校の頃から今迄積極的にボランティアに参加してきました。今回は今迄取組んできたのとは違いずっとお年寄りの人達と接するのではなく、裏方の仕事をしました。例えばお年寄りが使う布オムツや、洗濯物をたたんだりしました。特に洗濯物は一つ一つにお年寄りの名前が書いてあり分けるのがすごく大変でした。その他には、お風呂に入れるために洋服を脱がせてあげて風呂場まで運ぶ仕事をしました。何往復もしたのですごく暑かったですが、お風呂場でお年寄りの人達の身体を洗ってあげていた人達方がもっと暑いはずなのに、ずっと笑顔でお年寄りの人達のことを笑わせていました。この夏休みの三日間はなにもかもが初めてで仕事をやるのが精一杯でしたが、今改めてあの日を思い出してみるとすごく沢山のことを学んだなあと思います。本当に貴重な経験をしました。

●兵藤動物病院にて／ＨＭさん

私がペットホテルの仕事をして思ったことは大変だということです。ずっと立ってやる仕事ばっかりでしたので足が痛くて大変でした。５日間やっただけできつかったのに毎日やっている人は凄いなと思いました。そしてこの仕事は犬や猫相手の仕事なので逃げようとする人とかもいて大変でした。噛む犬もいたし、動物が好きな人じゃないとつとまらないと思います。手術見学はどの先生も慣れていて手際よくてびっくりしました。予想外の事がおきても臨機応変に対応していてすごかったです。手術はできものを取り除くものが多かったです。血がでて痛そうでした。電気メスを使って切り、それから縫うことできれいにしたり、又、猫の不妊手術は卵巣を取ってうだけで、血もほとんど出ずすごいなと思いました。兵藤動物病院は犬猫を保護していて里親を探す活動もしています。私は今回の体験で動物病院の仕事は、皆動物が好きで動物の為にどんな大変な仕事でも頑張っていて私もこんな風に働いてみたいと思いました。

●㈱アサヒペットにて／ＹＫさん

初日、一番最初の仕事はそうじです。私は掃除機でお店の中を綺麗にしました。その次に犬猫お皿を洗います。お皿にはドッグフードの残りミルクの粉がついていてなかなか汚れが落ちなくて大変でした。この日はお皿を70枚約３０分かけて洗いました。その後犬の飲み水をかえ、これは犬の大きさにより水の高さをかえたりします。かえたばかりの水を美味しそうに飲んでくれた時は自然と顔が微笑んでいました。この職場体験に申込んで良かったと思います。一日目はほとんどこの二つで終りました休む暇もなくとても疲れました。二日目も掃除してお皿洗いです。その紙を切って犬や猫の布団みたいなものを作る仕事をしました。紙が長過ぎると犬猫の足に絡まってしまうので結構大変でした。夢中になってやっていると終りの時間になりました。二日目は慣れたせいか仕事がとても楽しかったです。三日目ともなると仕事も早く終るようになり、特別に犬の毛をブラッシングしました。毛並みが整いとてもきれいになりました。三日間の職場体験はつらい事はいっぱいありましたが、その分楽しい事もいっぱいありました。職の大変さや仕事をやり遂げた達成感を学びました。この体験を将来にいかせたらいいなあと思います。ありがとうございました。

写真は昭和幼稚園です。

●㈲内田材木店にて／ＥＭさん

今まで、材木店の仕事は、木を売るだけかと思っていました。ですが、「加工」するということを知り、その仕事がとても大変で細かく難しい作業だと体験してみてわかりました。体験してからは、身近にある机や椅子もただ使うだけではなく、作った人の気持ちを考えるようになりました。本当に貴重な体験をありがとうございました。

●鶴ケ峰保育園にて／ＭＥさん

私がとても大変だった仕事はお昼ねの時と昼食の時でした。お昼ねはなかなか子供達は眠らなくて背中などさすったりするのですが、まだ遊びたいという子供が多くそれに背中などをずっとさすっているとだんだん自分が眠くなってきちゃってそれをこらえるのが大変でした。でも寝ている子供達の寝顔を見るととてもかわいくてなごんでしまいます。昼食時は二三歳児はスプーンで食べますが、だんだん立ち歩いたり、年上の子供達が食べ終って遊んでいるのを見たりと、ご飯を食べなくなっちゃうので注意してたべさせるのが一苦労でした。保育士さんは一緒に遊んだりする事ばかりでなく、どうやったら子供達が興味を持ってくれるだろう、どうしたら言う事をきいてくれるだろうと考えながら働いています。実際に体験したら想像以上にとても大変な仕事でした。でもたいへんですが、頑張った分、子供達が喜ぶ顔がみれるのでこの仕事はいいと私は思いました。

横浜旭ロータリークラブ